

「♪」
**FREE
LIVE**

J-WAVE & Roppongi Hills present
**TOKYO M.A.P.S
SPECIAL**



Navigator: 藤田琢己

5.5 THU 18:00~19:55 ON AIR

J-WAVE 81.3FMでは、「J-WAVE & Roppongi Hills present TOKYO M.A.P.S SEIJI KAMEDA EDITION」のスペシャルプログラムを放送。出演アーティストのコメントも交えながら、藤田琢己が2日間の熱いライブ音源を2時間にわたって、たっぷりお届けします。お聴き逃しなく！

J-WAVE & Roppongi Hills present

**TOKYO
M.A.P.S**

SEIJI KAMEDA EDITION

J-WAVE 81.3FM

& **roppongi hills**

開催期間：2016年5月4日(水・祝)・5月5日(木・祝)

主催：森ビル株式会社 J-WAVE 81.3FM

会場：六本木ヒルズアリーナ

協賛：Levi's

入場料：無料

※ 荒天時はプログラム変更および中止になる場合がございます。

<access/information>

■ 地下鉄

○ 東京メトロ日比谷線「六本木駅」よりアリーナまで徒歩約5分

○ 都営大江戸線「六本木駅」よりアリーナまで徒歩約10分

○ 都営大江戸線「麻布十番駅」よりアリーナまで徒歩約5分

■ 車

○ 首都高速飯倉ランプ、豊ヶ岡ランプから10分 駐車場/2,762台完備

■ お問い合わせ：六本木ヒルズ総合インフォメーション

TEL:03-6406-6000

六本木ヒルズアリーナ

ROPPONGI HILLS ARENA

テレビ朝日

TV ASAHI

大層根プラザ

D-YANE PLAZA

毛利庭園

MOHRI GARDEN

86プラザ

ROKU-ROKU PLAZA

ハリウッドビューティプラザ

HOLLYWOOD BEAUTY PLAZA

日比谷線六本木駅

HIBIYA LINE ROPPONGI STATION

六本木ヒルズ ノースタワー

ROPPONGI HILLS NORTH TOWER

TOHOシネマズ 六本木ヒルズ

TOHO CINEMAS ROPPONGI HILLS

グランド ハイアット 東京

GRAND HYATT TOKYO

森タワー | MORI TOWER

森美術館

MORI ART MUSEUM

東京シティビュー

TOKYO CITY VIEW

スカイデッキ

SKY DECK

森アーツセンターギャラリー

MORI ARTS CENTER GALLERY

六本木アカデミーヒルズ

ROPPONGI ACADEMYHILLS

六本木ヒルズ クロスポイント

ROPPONGI HILLS CROSS POINT

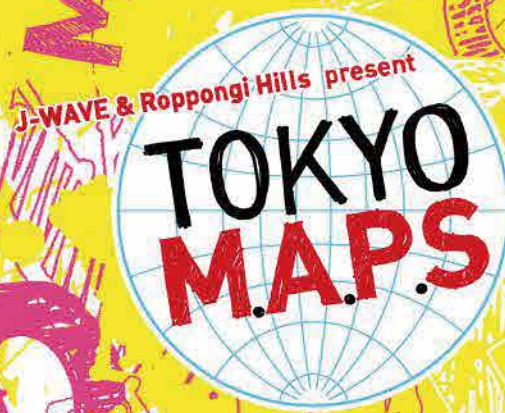
2016.5.4^{WED}-5^{THU}
@ROPPONGI HILLS ARENA

TOKYO M.A.P.S. とは…

六本木ヒルズとJ-WAVEがコラボレーションして毎年ゴールデンウィークに開催するフリーライブイベントです。開催毎に、豊かな世界観を持ったアーティストを迎え、音楽、アート、パフォーマンスなど様々な表現を発信していきます。

CONCEPT

それはまさに「東京が発信する地図」です。その地図には道も場所も記されていません。しかも一枚ではありません。紙ですらありません。その地図は Music, Art, Performance. の地図です。その M.A.P が複数(S) 集まり、Showcase の中で Special な Session する Series. それが TOKYO M.A.P.S です。「手に入れる!『感動』の地図を!」



SEIJI KAMEDA EDITION

好奇心の扉を開こう ~Curiosity Opens Your Heart~



亀田誠治

音楽プロデューサー/ベーシスト
1964年、アメリカ、ニューヨーク生まれ。早稲田大学第一文学部卒業。これまでに椎名林檎、平井堅、スピッツ、GLAY、いきものがかり、エレファントカシマシ、JUJU、秦 基博、大原櫻子、赤い公園、GLIM SPANKY、東京スカパラダイスオーケストラなど、数多くのプロデュース、アレンジを手がける。2004年に椎名林檎と東京事変を結成し、2012年関日に解散。2007年と2015年には、日本レコード大賞、編曲賞を受賞する。近年は自身が校長となり、J-POPの魅力をその構造とともに解説する音楽教養番組「亀田音楽専門学校」が、NHK Eテレにてシリーズ放送されるなど、様々なフィールドで音楽を届ける活動を続けている。J-WAVEで「BEHIND THE MELODY〜FM KAMEDA」(月〜木 13:25〜13:35)のナビゲーターを務めている。



MC:
サッシャ

大好きな音楽や、お気に入りのアーティストの曲を思いきり楽しむ。それは、とても素敵なことです。一方、新しい音楽や、普段は聴かないアーティストの曲と偶然出会う。そして、その魅力を発見する。そんな予期せぬ「音楽との出会い」こそ、ラジオの持つ魅力だと思います。慌ただしい毎日の中で、何気なく通り過ぎていく音楽。でもその中にきっと、あなたの宝物になるような音楽があるはずです。今年の TOKYO M.A.P.S では、そんなラジオからふと流れてくる、グッドミュージックを選曲するように、出演アーティストをオーガナイズしてみました。どのアーティストもオリジナリティ溢れる音楽で、みなさんを魅了してくれることでしょう。さあ、ワクワクとドキドキに満ちた「音楽との出会い」が待っています!ぜひ、好奇心の扉を開いて最高の出会いを体験してください。

Seiji Kameda

プログラム・オーガナイザー
亀田誠治

TIME TABLE

	5.4 WED	5.5 THU
13:00	Mrs. GREEN APPLE 13:00-	GLIM SPANKY 13:00-
14:00	在日ファンク 14:15-	片平里菜 14:00-
15:00	水曜日のカンパネラ 15:15-	蓮沼執太 & U-zhaan 15:00-
16:00	フラワーカンパニーズ 16:15-	赤い公園 16:15-
17:00	大原櫻子 17:30-	ベトロールズ 17:30-
18:00	EGO-WRAPPIN' 18:45-	SOIL & "PIMP" SESSIONS 18:45-
19:00		
20:00		

※両日ともオールスタンディングとなります。※出演者および出演時間は変更になる場合がございます。※荒天時はプログラム変更および中止になる場合がございます。

5.4 (WED)



Mrs. GREEN APPLE

13年結成、都内ライブハウスを中心に活動開始。15年7月EMI Recordsからミニアルバム「Variety」でメジャーデビュー。大型フェスに破竹の勢いで参戦し、9月には、渋谷WWWにて初のワンマンライブ「Mrs. ONEMAN LIVE〜武蔵と創と造〜」を開催。12月、シングル「Speaking」レコ発として初の東名阪ワンマンツアー「Mrs. ONEMAN TOUR〜東と名と阪〜」を開催。16年3月1日より全国14都市を回るワンマンツアー「Mrs. GREEN APPLE TWELVE TOUR〜青春一刻とモノデラ〜」を開催。



フラワーカンパニーズ

鈴木圭介(Vo.)、グレートエカワ(Ba.)、竹安聖一(Gt.)、ミスター・小西(Dr.)の4人組。95年メジャーデビュー。01年メジャーを離れ、自らのレーベル「TRASH RECORDS」を立ち上げる。08年、12枚目のアルバム「たましいにのりしろ」を7年8か月振りにメジャーより発売。14年「メンバーチェンジ」活動休止一切なし4人揃って結成25周年を迎えた。15年、オリジナルアルバム「Stayin' Alive」を発売。同年12月19日、自身初となる日本武道館公演開催。16年2月から初の47都道府県ワンマンツアー「夢のおわり2016」を開催中。



在日ファンク

「ハマケン」こと、浪野謙太を中心に、07年に7人組ファンクバンド、「在日ファンク」としてキャリアをスタートさせる。10年にデビュー・アルバム「ZAINICHI FUNK」をリリース。14年、日本コロムビアよりメジャー・デビュー。浪野謙太は俳優・タレントとしても活動中。その独自のキャラクター性でお茶の間まで浸透し、大きな人気を得ている。



大原櫻子

96年、東京都生まれ。13年公開の映画「カノジョは嘘を愛しすぎてる」の全国ヒロインオーディションで抜擢され、スクリーン&CD同時デビュー。14年には、女優として「日本映画批評家大賞」新人賞を受賞。15年ファーストアルバム「HAPPY」を発売し、自身最高位のウィークリーオリコンチャート2位、そして10万枚突破し、ゴールドディスクを獲得。ソロデビュー1年でのNHK紅白歌合戦への出場を果たす。16年1月からミュージカル、地球ゴージャスプロデュース公演へ出演。6月には5thシングル「大好き」が発売される。



水曜日のカンパネラ

水曜日起動型、ポップハウス・ユニット。13年からコムアイを主演とするユニットとして活動。メンバーはコムアイ(主演)、ケンモチヒデフミ(音楽)、Dir.F(その他)の3人だが、表に出るのは基本的には主演のコムアイのみとなっている。14年11月に発売した「私を鬼ヶ島に連れてって」に収録の楽曲「桃太鼓」がWEBやラジオを中心に話題となり15年に1年ぶりのアルバム「ジバンバ」を発売。16年3月にはSXSW2016に初出演した。



EGO-WRAPPIN'

中納良恵(Vo. 作詞作曲)と森難樹(Gt. 作曲)のユニット。96年、大阪で結成。結成時から関西を中心に活動を続け、現在は拠点を東京にしている。00年に発表された「色彩のブルース」は異例のロングヒットを記録。以後作品ごとに魅せられる斬新な音楽性は、日本の音楽シーンにおいて常に注目を集め、他に類を見ない類稀なアーティストとなる。くちしにチェリーなど、多数のヒット曲を生み出し、今や国内の大規模ロックフェスの出演だけに留まらず、海外でのライブ活動も行っている。今年20周年を迎え、ベスト盤「ROUTE 20 HIT THE ROAD」をリリース(4月20日)。全国ツアーも行う。

5.5 (THU)



GLIM SPANKY

60〜70年代のロックとブルースを基調にしながらも、新しさを感じさせるサウンドを鳴らす、男女2人組新世代ロックユニット。07年長野県内の高校にて結成。14年6月にファーストミニアルバム「黒線」でユニバーサルミュージック/Virgin Musicよりメジャーデビュー。15年に発売したファーストアルバム「SUNRISE JOURNEY」はiTunesのロックアルバムランキングで最高位3位を記録。JOHN ALIVE、FUJI ROCK、SWEET LOVE SHOWER等の大型フェスにも出演し、浪山のオーディエンスを沸かせた。



赤い公園

佐藤千明(Vo.)、津野米咲(Gt.)、藤本ひかり(Ba.)、歌川葉穂(Dr.)の4人組。高校の音楽部での先輩後輩として出会い、10年1月結成。12年ミニアルバム「透明なかなかの」をEMIミュージック・ジャパンより発売。同年ミニ・アルバム「ランドリー」で派兵を「発売。約半年の活動休止を経て、13年ファーストフルアルバム「公園デビュー」発売。14年セカンドフルアルバム「猛烈リミックス」発売。このアルバムで「第56回 輝く! 日本レコード大賞」優秀アルバム賞」を受賞。16年サードフルアルバム「純情ランドセル」を発売。



片平里菜

13年8月のメジャーデビュー以降、常に注目を集め、14年8月に発売した1stアルバム「Amazing Sky」でアーティストとしての確固たる地位と評価を確立した福島出身女性シンガーソングライター。ギターブランド エピフォンの公認アーティストに日本人女性で初めて認定され、福島から全国へさらなる活躍が期待される若手女性アーティスト。



ベトロールズ

長瀬亮介、三浦淳信、河村俊秀の3人組。クルマ好きの長瀬が英国でガソリンを意味するベトロールという言葉をグループ名に冠して05年に結成。ひとつひとつの音が消える瞬間までを意識下に置いたその演奏は人々の集中力を引き付ける。一掃された催しなどでリスナーとの信頼関係を築き続け、愛好家は奇異に増え続けている。そのパフォーマンスへの高い評価から、各地の音楽フェスにひっぱりだこになっている。



蓮沼執太 & U-zhaan

蓮沼執太とU-zhaanによる不定形ユニット。15年5月にU-zhaanがナビゲーターを務めた「J-WAVE RADIO SAKAMOTO」へ蓮沼がゲスト出演した際のスタジオセッションを耳にした坂本龍一氏が「あれもったいないから続けたいほうがいいよ」と言われたことにより、調子に乗って結成。16年4月に公開された映画「マンガをほめた男〜赤塚不二夫のサントラ」で「マンガをほめた男〜赤塚不二夫オリジナル・サウンドトラック/U-zhaan + shuta hasunuma」を発売。ラッパーの環ROYを加えたトリオ編成での即興ユニットとしても活動中。



SOIL&"PIMP"SESSIONS

01年、東京のクラブイベントで知り合ったミュージシャンが集まりバンドを結成。03年、現メンバーの6人となる。ライブを中心とした活動を身の上とし、バースト寸前の爆音ジャズを展開。05年にはBBC RADIO1主催の「WORLDWIDE AWARDS 2005」で「John Peel Play More Jazz Award」を受賞。以降、海外での作品リリースやビッグ・フェスへの出演など、ワールドワイドに活動を続けている。15年6月には11度目となるヨーロッパツアーを敢行。16年4月にオリジナルアルバム「BLACK TRACK」を発売。